



廃線

懐かしの旧志布志線(旧志布志駅～西都城駅)

大正12年に都城～末吉間が開通し、大正14年に志布志まで延長されました。潮の香漂う志布志駅から山路へ入り、宮崎の都城へ。沿線に住む人々の足となって、人と地域を結んでいました。

志布志
SHIBUSHI

旧志布志駅周辺

3 SL記念公園

当時の志布志駅には、大隅線、志布志線、日南線が乗り入れ、多くの利用客で賑わっていました。駅前のSL記念公園には、蒸気機関車が展示され、冬はライトアップも行われます。

- 住** 志布志市志布志町志布志 3-26
- 交** 志布志駅からすぐ
- 営** 9:30～19:30 ※入館無料
- 休** 毎週木曜日(祝日の場合は翌日)
- 問** 志布志市企画課
- ☎** 099-474-1111

廃線

懐かしの旧大隅線(旧志布志駅～旧国分駅)

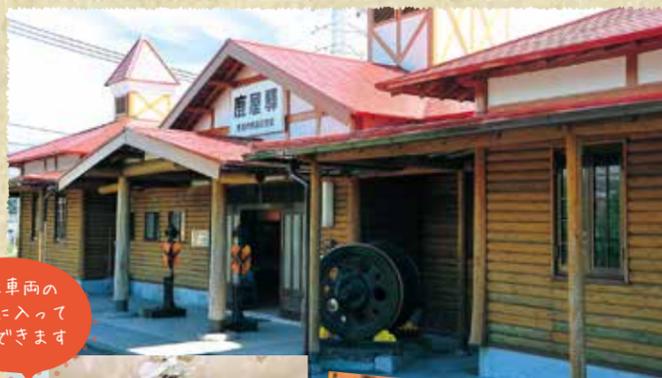
大正4年に鹿屋～大隅高須間が開通し、以後線路を延ばし、志布志～国分間を結ぶ、大隅半島を横断していた路線。昭和62年に廃線となるまで地元の人々に愛され、今なお往時を懐かしむファンが絶えません。



▲さよなら大隅線(昭和62年鹿屋駅)

国鉄大隅線のSL(昭和46年)

写真提供: 鹿屋鉄道記念館



展示車両の内部に入って見学できます



鹿屋
KANOYA

旧鹿屋駅周辺

4 鹿屋鉄道記念館「鹿屋驛」

国鉄の鹿屋駅跡地に、昭和63年開館。昨年のリニューアルで、映像コーナーやキッズコーナーなどが新設され、大隅線の歴史を懐かしむ憩いの場になっています。実際に使っていた車両や道具など約400点を展示しています。

- 住** 鹿屋市共栄町20番2号(鹿屋市役所敷地内)
- 営** 9:00～16:30 **休** 毎週月曜日(祝日の場合は翌日) ※入館無料
- ☎** 0994-40-0078

湧水町吉松物産館付近



旅
ルリカケス
tabi-rurikakesu
vol.78

鉄道三昧の旅



吉都線(吉松駅～都城駅)

鶴丸
TSURUMARU

鶴丸駅周辺

始良郡湧水町鶴丸にある無人駅。駅舎はありませんが、ホーム上にブロック積みの待合所が設置されています。

1 鶴丸温泉

高濃度モール泉の黒い湯が特徴で、植物起源の有機質を多く含み、肌に触れるとツルツルに。美肌効果で知られ、県外からの来客も多い名湯です。

- 住** 始良郡湧水町鶴丸622-5
- 交** 鶴丸駅から徒歩1分
- 営** 6:00～21:00(年中無休)
- 料** 立ち寄り湯200円
- ☎** 0995-75-2858



日南線(志布志駅～南宮崎駅)

2 志布志駅

志布志市志布志町志布志という珍しい地名にあり、現在では構内が志布志総合観光案内所となり、グルメや観光など、志布志の情報発信の拠点になっています。



▲偶数月の第1日曜日は「ぼっぼマルシェ」を開催中。子どもたちのフラダンスなど、催しがたくさん!

- 住** 志布志市志布志町志布志 2-28-11
- 営** 9:00～17:00(志布志市総合観光案内所)
- ☎** 099-472-2224



※利用時間や休業日など、お出かけ前に各施設へお問い合わせください。

INFORMATION

大隅線廃線30年記念「旧大隅線を走るサイクリング大会」

自転車歩行者専用道となった線路跡を快走し、記念館のサポーターによる遺構紹介と記念駅弁をどうぞ!

- 開催日** 平成29年3月19日(日)
- 時間** 8:30～12:15
- 集合場所** 鹿屋市鉄道記念館
- 参加費** 1,000円(記念駅弁付き♪)
- 問** 鹿屋市役所 総務課
Tel 0994-31-1127



国鉄志布志線・大隅線廃線30周年企画展「よみがえる志布志線・大隅線の歴史」

本土最南端の機関区として、地域の人々の足となった両線の歴史を辿ります。

- 開催日** 平成29年3月8日(水)～4月23日(日)
- 時間** 9:00～17:00 ※入館無料
- 会場** 志布志市埋蔵文化財センター
- 休館** 毎週月曜日(3/20は開館、3/21は休館)
- 問** 志布志市教育委員会 生涯学習課 文化財管理室
Tel 099-472-1111

